9 確定保険料・一般拠出金算定基礎賃金集計表の書き方

令和６年４月１日から令和７年３月31日までに使用したすべての労働者に支払われた賃金（支払義務が具体的に確定した賃金を含みます。）の総額を、集計表に記入してください。

賃金集計表は、申告書作成の基礎となる表ですので、申告の後は事業場にて事業主控と併せて保管してください。

※賃金集計表は、今回お送りした封筒に同封しているほか、厚生労働省ホームページに掲載しています。（下記URLもしくは右のQRコード、または「主要様式ダウンロードコーナー（労働保険適用・徴収関係主要様式）」で検索してください。）

＜URL＞ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/roudouhoken.html

出向労働者

「受」には出向元から受け入れた労働者数、「出」には他の事業場へ出向している労働者数を記入してください。

①常用労働者

常用労働者（パート、アルバイト等名称を問わず臨時労働者であって雇用保険の被保険者となる者や日雇労働者を含む）の賃金額を記入してください。

なお、同居の親族は原則として労働者扱いとなりません。

②役員で労働者扱いの人

法人の役員であっても、法令、定款等の規定に基づいて業務執行権又は代表権を有すると認められる者以外の者で、事実上業務執行権を有する者の指揮命令を受け労働に従事し、その対償として賃金を受けている者は雇用関係があると認められ労働者扱いとなります。

③臨時労働者

パート、アルバイト等名称を問わず臨時労働者であって雇用保険の被保険者とならない者の賃金額を記入してください。

備考

役員のうち、労働者として取り扱われ、労災保険又は雇用保険に算入している者については、備考欄に氏名、役職、雇用保険の資格の有無を記入してください。

労災保険・一般拠出金の対象労働者

常用、日雇、パート、アルバイト等、すべての労働者が対象となります。

令和６年度　確定保険料・一般拠出金算定基礎賃金集計表

（算定期間　令和6年4月～令和7年3月）

労働保険番号	都道府県	所掌	管轄	基幹番号	枝番号
	XX	1	01	2341214	000

出向者の有無	
受	0名
出	0名

事業の名称

事業の所在

区分 / 月	① 常用労働者（常用労働者のほか、パート、アルバイトで雇用保険の資格のある人を含めます。）		② 役員で労働者扱いの人（実質的な役員報酬分を除きます。）		③ 臨時労働者（①②以外の全ての労働者（パート、アルバイトで雇用保険の資格のない人）を記入してください。）		
	（人）	（円）	（人）	（円）	（人）	（円）	
令和６年 4月	12	3,044,281	1	400,000	2	190,400	15
5月	12	2,795,370	1	400,000	2	231,400	15
6月	12	2,978,421	1	400,000	2	211,820	15
7月	12	3,042,357	1	400,000	2	222,500	15
8月	12	2,924,754	1	400,000	2	210,040	15
9月	12	3,084,440	1	400,000	2	229,620	15
10月	12	3,248,970	1	400,000	2	223,720	15
11月	12	3,100,680	1	400,000	2	217,160	15
12月	12	3,073,406	1	400,000	2	204,700	15
令和７年 1月	12	3,138,893	1	400,000	2	236,740	15
2月	12	3,136,679	1	400,000	2	208,260	15
3月	12	3,071,542	1	400,000	2	227,740	15
賞与 6年 7月		5,205,100					
賞与 6年12月		7,506,200					
賞与 年 月							
合　計	144	49,351,093	12	4,800,000	24	2,614,100	⑨ 1

※A　次のBの事業以外の場合、各月賃金締切日等の労働者数の合計を記入し⑨の合計人数を12で除し小数点以下切り捨てた月平均人数を記入してください。

↓

常時使用労働者数（労災保険対象者数）

⑨の合計人数		申告書④欄に転記
180	÷12＝	15 人

※各月賃金締切日等の労働者数を入し⑪の合計人数を12で除し小数点以下切り捨てた月平均人数を記入してください。

切り捨てた結果、0人となる場合

また、年度途中で保険関係が成立いては、保険関係成立以降の月

B　船きょ、船舶、岸壁、波止場、停車場又は倉庫における貨物取扱の事業においては、令和６年度中の1日平均使用労働者数を記入してください。

（令和６年度に使用した延労働者数/令和６年度における所定労働日数）

備考	役員で労働者扱いの詳細		
	氏　名	役　職	雇用保険の資格
	○○○○	取締役	（有）・無
			有・無
			有・無
			有・無
			有・無

雇用保険の被保険者の範囲

雇用される労働者は、常用、パート、アルバイト、派遣等、名称や雇用形態にかかわらず、
①1週間の所定労働時間が20時間以上であり、
②31日以上の雇用見込みがある場合
には原則として被保険者となります。
ただし、次に掲げる労働者等は除かれます。

◯　季節的に雇用される者であって、次のいずれかに該当するもの
・４か月以内の期間を定めて雇用される者
・１週間の所定労働時間が30時間未満である者

◯　昼間学生

対象者すべてについて、「雇用保険被保険者資格取得届」の提出もれがないか、再度、確認してください。

※概算・確定保険料・一般拠出金申告書（事業主控）と一緒に保管してください

株式会社〇〇	電話 ×××－×××－××××	具体的な業務又は作業の内容
地 〇〇市〇〇×－×－×	郵便番号 ××× － ××××	和菓子の卸売業・小売業

事業内容又は製品名

事業の内容（製品名、作業工程）を具体的に記入してください。

雇用保険（対象者数及び賃金）							
④合計（①+②+③）	被保険者						
	⑤常用労働者、パート、アルバイトで雇用保険の資格のある人（日雇労働被保険者に支払った賃金を含む）		⑥役員で雇用保険の資格のある人（実質的な役員報酬分を除きます）		⑦合計（⑤+⑥）	
	（人）	（円）	（人）	（円）	（人）	（円）
3,634,681	12	3,044,281	1	400,000	13	3,444,281
3,426,770	12	2,795,370	1	400,000	13	3,195,370
3,590,241	12	2,978,421	1	400,000	13	3,378,421
3,664,857	12	3,042,357	1	400,000	13	3,442,357
3,534,794	12	2,924,754	1	400,000	13	3,324,754
3,714,060	12	3,084,440	1	400,000	13	3,484,440
3,872,690	12	3,248,970	1	400,000	13	3,648,970
3,717,840	12	3,100,680	1	400,000	13	3,500,680
3,678,106	12	3,073,406	1	400,000	13	3,473,406
3,775,633	12	3,138,893	1	400,000	13	3,538,893
3,744,939	12	3,136,679	1	400,000	13	3,536,679
3,699,282	12	3,071,542	1	400,000	13	3,471,542
5,205,100		5,205,100				5,205,100
7,506,200		7,506,200				7,506,200
⑩ 56,765,193	144	49,351,093	12	4,800,000	⑪ 156	⑫ 54,151,093

⑥役員で雇用保険の資格のある人

代表取締役は、被保険者となりません。取締役であって、同時に部長、支店長、工場長等、従業員としての身分を有する者は、勤務形態、賃金報酬等の面からみて労働者的性格の強い者で雇用関係があると認められる者に限り、被保険者となります。（公共職業安定所での審査が必要です）

なお、実質的な役員報酬分は除きます。

⑤被保険者

すべての被保険者（役員で雇用保険の資格のある人を除く）の賃金額を記入してください。

数の合計を記
小数点以下切
てください。→
は1人としてく

立した事業につ
数で除してく

雇用保険被保険者数

⑪の合計人数		申告書⑤欄へ転記
156	÷12＝	13 人

労災保険対象者分	⑩の合計額の千円未満を切り捨てた額	56,765 千円 申告書⑧欄(ロ)へ転記
雇用保険対象者分	⑫の合計額の千円未満を切り捨てた額	54,151 千円 申告書⑧欄(ホ)へ転記
一般拠出金	⑩の合計額の千円未満を切り捨てた額	56,765 千円 申告書⑧欄(ヘ)へ転記